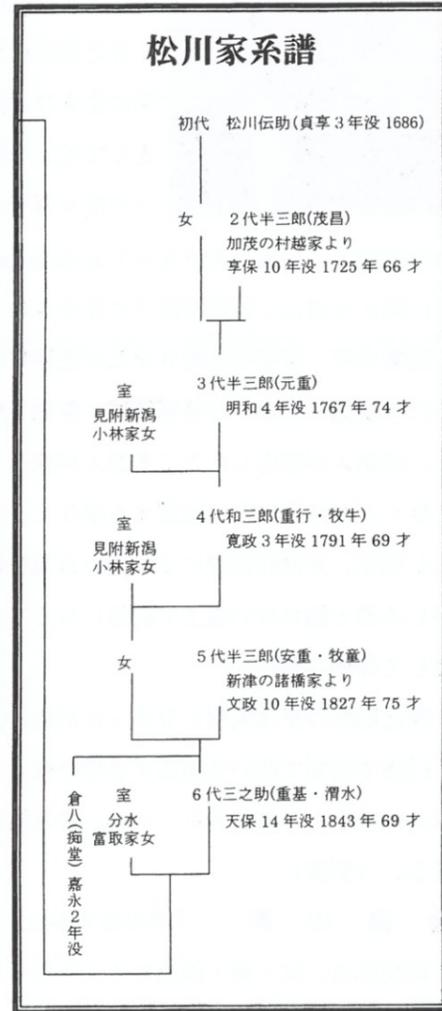
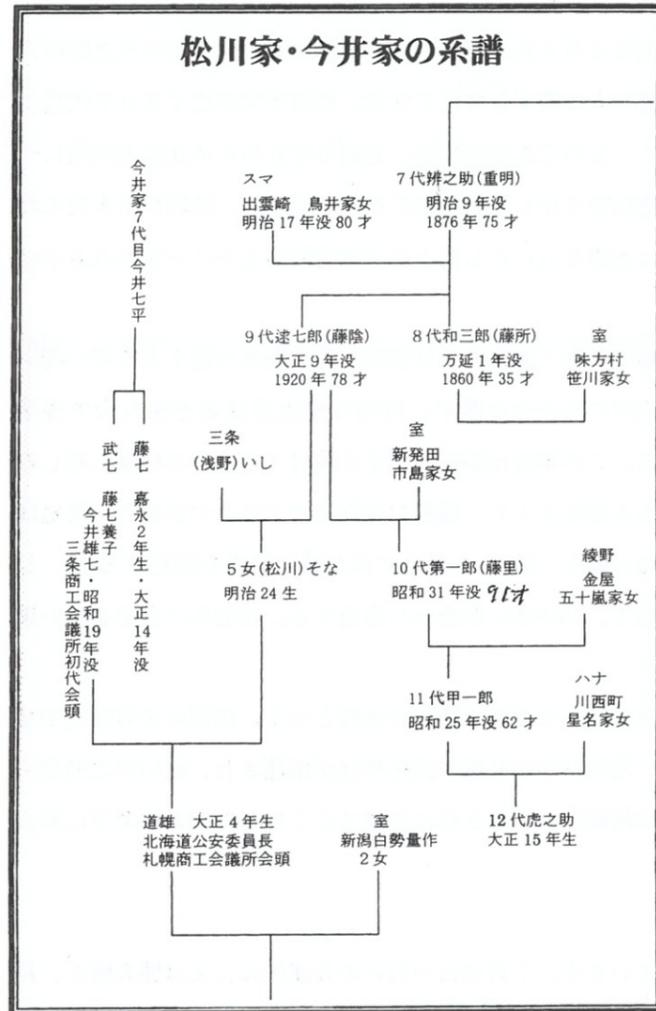


体験になりました。

妻へ日ごろの感謝を込め、今年の盆休みは妻と2人でのんびりと旅行へと思っています。

「いつもありがとう。」

ダメ亭主 (丸山 勝)



- 7月29日例会： 「会員増強拡大月間」 会員増強委員会
- 8月5日例会： 「識字率向上月間」 国際奉仕委員会
- 8月12日例会： 藤田AG公式訪問
- 8月19日例会： 早朝例会 午前5時50分集合 於本成寺
- 8月26日例会： 原ガバナー公式訪問 14:30点鐘 於銭心亭 おゝ乃
- 9月2日例会： 「新世代のための月間」 新世代奉仕委員会
- 9月9日例会： 卓話 星野義男会員
- 9月16日例会： 卓話 (社) 青空福祉会 名古屋順次様



三條北ロータリークラブ週報

手を貸そう

例会日
2003. 7. 22
累計 No 811
当年 No 4

国際ロータリー会長 ジョナサンB.マジアベ 第2560地区ガバナー 原 信一
ホームページ <http://www.rotary2560.net>

例会日/火曜日 12:30~13:30
例会場/三條ロイヤルホテル TEL34-8111 FAX34-8114
事務局/三條市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内
TEL35-7160 FAX33-8972
メールアドレス north@sanjo-nrc.org ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org>

Lend a Hand
会長/山本 賢
幹事/西山 斉
SAA/小林 繁男

行事： 卓話 三條を動かした人「松川弁之助翁の足跡」 西方藤七様

出席： 本日の出席 58名中 43名
先々週の出席率 58名中 48名 82.76% (前年同期84.21%)

先週のメイクアップ： 7月16日 三條RCへ 外山晴一さん
12日 五十嵐川クリーン参加 佐藤義英さん
(先週報告に漏れておりました。お詫びいたします)

ゲスト： 西方藤七様
ビジター： なし
会長挨拶： 山本会長



現在のロータリーは会員が減少してきています。ロータリー精神の理解不足と無関心が退会の原因としか言いようがありません。会員教育の徹底が望まれます。不況だからこそ会員が増えるのがロータリーだと思います。

また、すべて“真心”をもって人や地域社会に接することにより、奉仕の心が生まれ、その喜びがわいてくるものだと思います。そしてその行為が「ロータリーの綱領」の精神であり、「四つのテスト」の行動の規範でもあると思っています。

自分の利益や幸福、自国の権益や平和だけを主張するユニラテラリズム(片務主義)は今の時代に合わない“独善”でしかありません。「一国平和主義」や「一国幸福主義」では、猛烈なスピードでグローバル化する世界情勢の中では、ほとんど説得力をもたない、というのが国際社会の「常識」です。今、私達が国際社会から求められていることは、他人の気持ちを的確に理解できる「人間通」になることです。全ての人々と共有し“真の開かれた幸福”を築き上げていくことが私達の使命だと思います。

私も含めロータリーの会員の何人かの恩師である西方藤七先生著にある『県央の人物』に登場する

松川弁之助翁は地元井栗の大庄屋の六男として生まれ、父の志を継いで開拓事業に心血を注ぎ人の為に尽くしました。まさに私が言わんとするロータリーの原点であるような気がします。

幹事報告： 小林副幹事

- ・原ガバナー、地区大会実行委員会より 地区大会記念ゴルフ会ご案内 登録締め切り 8/31

日時 2003年10月4日(土) 午前8時スタート

会場 長岡カントリー倶楽部

- ・三条市健全育成市民会議より 青少年健全育成市民大会協力に対するお礼

- ・ネットワークみどり緑より 定期総会開催のご案内

日時 平成15年7月24日(木) 午後7時～

会場 三条市中央公民館 3F 講義室

- ・地区ロータリー財団委員長より ポールハリスフェロー、ベネファクターへのご協力をお願い

- ・三条クリーン協議会より 五十嵐川クリーン協力に対するお礼

「ゴミ持ち帰り運動」ご協力をお願い

日時 15年8月3日(日) 午後6時30分～7時30分

集合場所 六ノ町公園本部

ニコニコボックス： 15日現在累計 100,000円

米山忠俊君 西方先生御無沙汰しております。お元気で何よりです。今日は中学時代の恩師の卓話を45年前の授業を思い浮かべ楽しく拝聴させていただきます。又、来年は私達還暦の同級会があります。先生を始め多数の出席での元気な再会を指折り数えて楽しみにしております。今日の卓話来年の同級会合わせて宜しくお願い致します。

佐藤弘志君 西方先生お久しぶりです。お元気で何よりです。先生の格調高い卓話よろしく願います。

笹原壯玄君 西方藤七先生、卓話ありがとうございました。当会員に教え子が大勢いなるので驚いています。

中條耕二君 西方先生のご講話を楽しみにしておりました。ご多忙の所ありがとうございました。

山本賢君 西方藤七先生本日はご講話ありがとうございました。ご無理なお願いをお聞き届けて頂きまして感謝申し上げます。

西山齊君 ”

小林繁男君 ”

今村泉君 7月19日～20日に開催した「ケーブルテレビフェア」に多くの会員からご参加いただきまして誠にありがとうございました。

丸山勝君 BOXに協力

山崎勲君

卓話： 三条を動かした人「松川弁之助翁の足跡」 西方藤七様



昨年4月、松川弁之助翁の生誕200年記念として「北えぞの沖こぐ船に浮寝して果ての限りを月に見しかな」と1858年に翁が詠んだ歌の碑が井栗の伊久礼神社に建立される。

弁之助翁は1802年4月9日、井栗村庄屋の松川家6代、松川三之助の六男に生まれ、実兄5人は若くして亡くなる。42歳で父が亡くなり7代当主として庄屋を継ぐ。父の三之助は生前、北辺の守りのため北海道開拓につ

いて度々幕府に建白書を出していた意志を継ぎ1855年、地域が冷水害のための困窮する村民の苦勞をみて北海道開拓に活路を見だし村上の内藤信親藩主が江戸城本丸老中の時に開拓を建白し御用取扱方に任命される。

53歳の年、自宅を全焼させたが庄屋職を長子の和三郎にゆずり翌年、弁之助翁は数十人を率い開拓のため函館に渡る。五稜郭築城に参加し松川町の名を今に残す。同時に樺太東漁場を80人余で操業し、50余人が越冬したところ25人が凍死する。この事故は開拓の中止を検討させる程の打撃と悲しみを与えたが弁之助翁は絶望する事なく、残る人達をまとめ、函館の高龍寺で大法会の供養と災難処理をし翌年、弁財船20艘に2年間の食糧衣類など積み、360人を乗せて再び樺太漁場を開拓する。しかし不漁と馴れない風土で病気になる人も出て、1859年に漁業から撤退する。1862年に資産を使い果たして帰郷した。

弁之助翁の夢は実現しなかったが後世、三条商人の北海道進出の先鞭となる。店頭の来客商売でなく行商や出張で商いを開拓する事を教える。昭和13年に札幌の開拓神社が創建され、松川弁之助翁ら37人が神々として祭られている。弁之助翁は帰郷後の明治9年に75歳で亡くなり井栗の福楽寺に葬られる。(別表)

会員の声： 「妻のありがたさ」

現在私は、父・妻・長男の4人で暮らしています。7月19日～21日の3連休に、父は姉夫婦と、長男は友達と旅行へ出かけました。私は妻と前々から話が出ていた、静岡にいる娘の所へ行く予定でした。ところが急に仕事が入り、私だけ残ることになってしまいました。

19日の朝はまだ妻が居たので、いつもと変わりなく出社しました。仕事が終わりに、夜に帰宅……家の中は真っ暗でした。連休は私1人で過ごさなければ成らない事を改めて確認しました。家に入り風呂を沸かしその間に、ビールを1杯、何かつまみでもあればと思い台所へ……。しかし料理のできない私には何も作ることができずに缶ビール2本で夕食終了。そして風呂に入り就寝。

2日目も同様でした。さすが3日目になると妻の帰りが待ち遠しく、何時に自宅に着くのかと電話を入れる始末……。ようやく妻は家に着き、旅行から戻っていた姉と3人で夕食をとりました。その食事はうまいこと、うまいこと……。日常私は仕事と遊びばかりで、家庭の事は妻に任せきりです。この連休は妻が居ないと何もできない……妻のありがたさを痛感しました。私にとってはとてもいい